



2021年3月期 第2四半期

決算説明会資料

2020年11月4日

株式会社いなげや
代表取締役社長
本杉吉員



当社グループについて



● 小売事業

スーパーマーケット事業



(株)いなげや

136店舗
(+1)



(株)三浦屋

9店舗
(±0)

ドラッグストア事業



(株)ウェルパーク

137店舗
(±0)

小売事業
総店舗数

282店舗
(+1)

2020.9月末時点
(加)は前期末との増減

● 小売支援事業



株式会社 **サンフードジャパン**

(株)サンフードジャパン

食品卸し



(株)サビア
コーポレーション

施設管理・警備

INAGEYA
WING

(株)いなげやウィング

特例子会社（障がい者雇用）

いなげや
ドリームファーム

(株)いなげや
ドリームファーム

農業事業

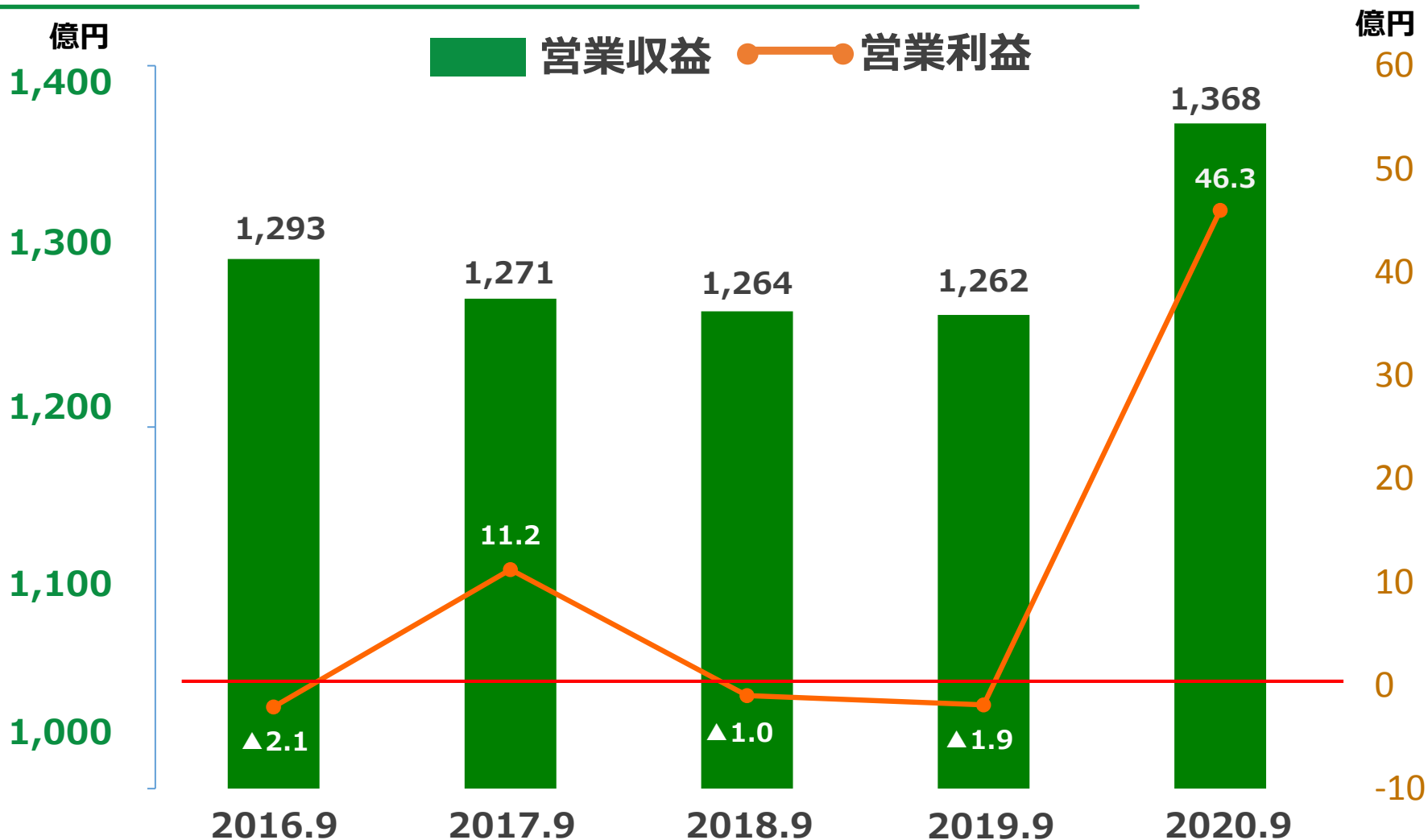
連結経営成績



	前期2Q累計 (億円)	当期2Q累計 (億円)	前年比 (%)	増減 (億円)
営業収益	1,262	1,368	108.4	+ 105
営業利益	△1.9	46	—	+ 48
経常利益	△0.6	47	—	+ 48
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△2.7	31	—	+ 34

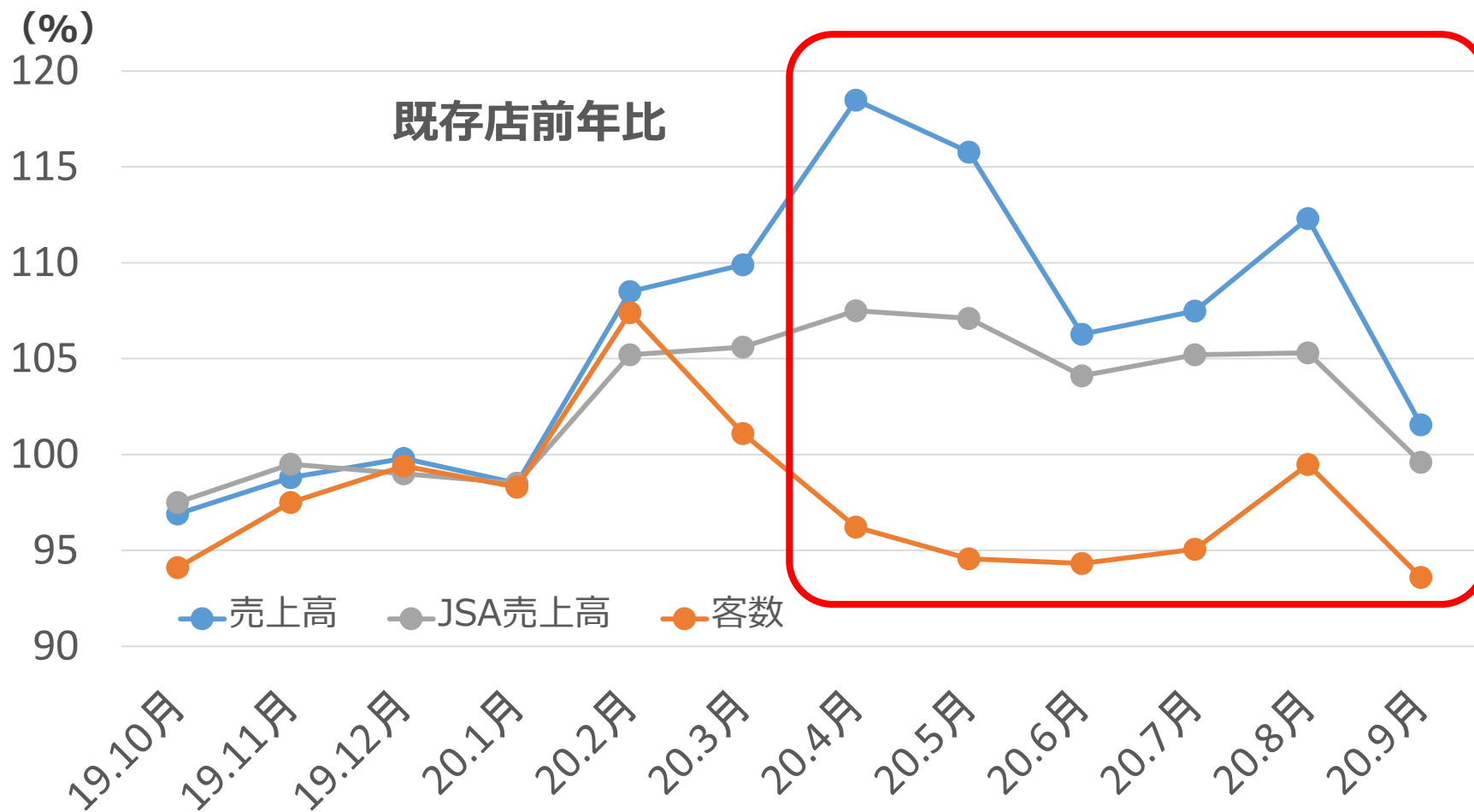
	前年度末 (億円)	当2Q末 (億円)	増減額 (億円)	キャッシュ・フローの状況 (億円)
純資産	517	548	+ 30	営業C F 65
(自己資本比率)	(52.6%)	(54.1%)	(+1.5P)	投資C F △ 19
総資産	964	994	+ 29	財務C F △ 19
				現金・現金同等物 期中増減額 + 26

連結 5 期推移



内食需要の拡大に伴い 増収増益

	2019.9	2020.9		要因
	実績 (億円)	実績 (億円)	前年比	
売上高	949	1,050	110.7%	コロナ禍に伴い内食需要が拡大 生鮮素材を中心に売上高が伸長
営業総利益	310	349	112.6%	売上高が伸長したことに加え、 売上総利益率も0.8ポイント上昇
販管費	317	310	97.6%	折り込みチラシ削減による販売費 減少、営業時間短縮に伴う残業時 間の減少などにより人件費減少
営業利益	△7.8	39	—	前年営業損失から46億円増益



出典：日本スーパーマーケット協会 マンスリーレポート

- ・巣ごもり需要は4・5月がピーク。8月は移動を控えた方が多く伸張
- ・3密回避の消費行動から客数減が継続中

新店 **1** 店舗 (前年2)

東京都小平市

ina21 小平鈴木町店

改装 **1** 店舗 (前年5)

三鷹牟礼店

閉店 **0** 店舗 (前年5)

新型コロナウイルス感染拡大の影響
により、改装計画を見直し

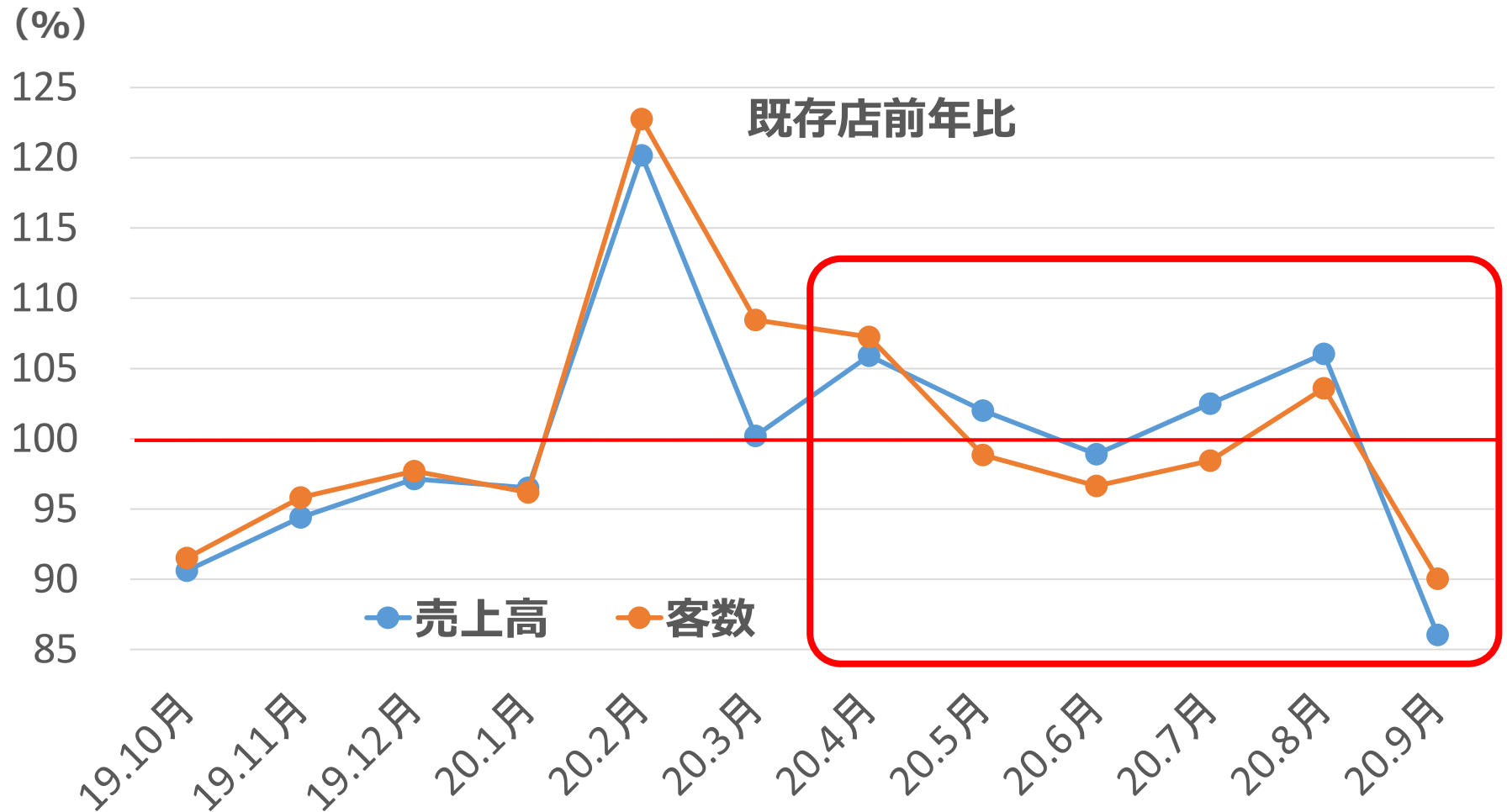


ina21小平鈴木町店 (20.7.22 オープン)



三鷹牟礼店 (20.9.1 改装オープン)

	2019.9	2020.9		要因
	実績 (億円)	実績 (億円)	前年比	
売上高	217	223	102.5%	コロナ禍に伴い食品需要が拡大 前年の消費税増税前特需を補い、 前期新店効果もあり増収
営業総利益	61	64	103.6%	売上高が伸長したことに加え、 売上総利益率も0.2ポイント上昇
販管費	57	59	103.5%	前期新店増による総人員数増や 家賃増などにより販管費が増加
営業利益	4.0	4.2	105.1%	売上高が伸長したことが主因



- ・ 衛生用品（マスク等）の需要は2月がピーク
- ・ 9月は前年消費税増税の影響

新店 **2**店舗 (前年3)

埼玉県 所沢市 **所沢青葉台店**

埼玉県 所沢市 **新所沢西口店**
(調剤薬局併設)

改装 (小改造含む)

5店舗 (前年9)
松伏店、町田鶴川店 他

閉店 **2**店舗 (前年0)

新型コロナウイルス感染拡大の影響
により、新店・改装計画を見直し



所沢青葉台店 (20.4.15 オープン)



新所沢西口店 (20.6.12 オープン)

設備投資 (キャッシュフローベース) リース資産含まず	新店	改装店	その他	合計
スーパーマーケット 事業 (億円)	4.0	2.0	37.0	43.0
ドラッグストア 事業 (億円)	7.0	0.2	4.8	12.0
小売事業計 (億円)	11.0	2.2	41.8	55.0

新店投資

いなげや

上期 1店舗

ウェルパーク

上期 2店舗
下期 2店舗を計画

その他投資

- 立川青果・生鮮センター 他
- 情報システム
PC端末、サーバー
物流・会計システム 他

売上高	売上高（億円）	前期比増減
スーパーマーケット事業	2,068	2.3%
ドラッグストア事業	443	2.7%
小売事業計	2,510	2.3%

利益率	営業利益率
スーパーマーケット事業	2.5%
ドラッグストア事業	2.1%
小売事業計	2.4%

連結	金額（億円）	前期比増減	増減（億円）
営業収益	2,610	2.6%	+ 67
営業利益	60	157.6%	+ 36
経常利益	62	136.4%	+ 35
親会社株主に帰属する 当期純利益	35	410.5%	+ 28

注）新型コロナウイルスの感染拡大について、現時点において当社グループが把握している情報を基に算出しております。新型コロナウイルスの収束時期等により、当予想は大きく変動する可能性があるため、業績動向を踏まえて修正がある場合には、速やかに開示致します。

2020～22年度 グループ中期3カ年経営計画

テーマ グループの組織力と収益力の強化

1. スーパーマーケット事業
 - 既存店の再構築による安定した事業基盤の確立
 - 経費削減による高コスト体質の脱却
2. ドラッグストア事業
 - 出店地域での商圈シェアの拡大
 - 競争力のある価格を提供できる仕組みの構築
3. 商流・物流の再構築
4. 新たな競争力の創造
5. いなげやグループの成長を支える人財の育成
6. グループガバナンス体制の確立

新型コロナウイルス感染拡大が経済活動に与える影響は不透明な状況にあります。事業環境変化に対応し、必要に応じて経営計画の見直しを検討してまいります。

コロナ発生 ~ 混乱時の緊急対応 ~

お客様・従業員
安全確保

商品の安定供給

BCPの発動
予防措置

With コロナ ~ 消費・事業環境の変化に対応 ~

緊急対応によって遅滞した政策

組織・人員体制
の構築

フォーマットの
標準化

既存事業
の構築

売場・商品構成
の再構築

業務・システム
働き方の再構築

BCPの見直し
(進化)

組織改革・人事制度
の再構築

フォーマット確立
ドミナント再構築

EC・とくし丸
事業の拡大

3密を控える 買物スタイルの定着化へ

従業員の衛生対策

…体調管理、飛沫防止シート、アルコール消毒

既存サービスの中止・見直し

…バラ売り販売の中止、イートインスペース

デジタル化への誘導

…デジタルチラシ・アプリ・オンラインショップ

混雑回避の取り組み

…チラシ訴求方法の刷新

移動販売事業

…とくし丸の拡大



肉食・中食需要の定着化へ

生鮮素材の魅力を提案

…鮮度の追及、価値を訴求

レシピ提案を強化（動画、リーフレット）

…調理の楽しさ・気軽さをアピール

⇒ 食の豊かさを自宅で体感！



画像提供:クラシル/dely株式会社

“毎日がお買い得”の実現

チラシ訴求方法の刷新

- ・ 週2⇒週1回へ、日替り訴求の廃止
- ・ 商品掲載数を半減（週計 1/4へ）
- ・ 特売価格の引き下げ

コモディティ商品の価格強化 等

⇒ 単品販売量の増加、売場変更作業の削減 生産性の向上へ



高コスト体質からの脱却へ

商品構成の見直し

- ・ 取扱い商品の見直し
 - ・ 売場変更の削減
- ⇒ 店舗作業効率化へ



会議体の見直し

- ・ Webによるリモートで開催、頻度増加
- ・ 移動コスト削減、時間の有効活用

経費の見直し

- ・ 既存店舗の再評価（閉店など）
- ・ チラシ削減による販促費減少



⇒ 人財育成や先行投資へ（SDGs・DXなど）

いなげや移動スーパーとくし丸 10号車 出発！



2020年10月14日(水) とくし丸10号車スタート！(東京都 福生・羽村市内ルート)

いなげや × ウェルパーク 共同周年祭

新鮮さを、お安く、心をこめて



いなげや創業120年、ウェルパーク創業30年を迎え、共同企画を実施。
(ガッチャ！モール、いなげや・ウェルパーク限定商品を販売など)

立川青果・生鮮センター 本格的に稼動



立川 青果・生鮮センターを移転し、2020年7月6日(月)より稼動スタート。
また、8月20日(木)よりサンフードジャパンの本社を同センター内に移転。



すこやけく の像

グループ社是

いなげやグループは販売を通じ広く世の中に奉仕し会社の発展と従業員の幸せを常に一致せしむる事をもって社是とする。

グループ経営理念

すこやけくの実現

お客様のお喜びを、自分自身の喜びとして感じることができる人間集団。

商人道の実践

お客様の健康で豊かな、暖かい日常生活と、より健全な社会の実現に貢献する。

グループビジョン

“地域のお役立ち業”として社会に貢献する



この資料には、現在の計画や業績見通しなどが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約・保証するものではありません。